

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	北海道福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北斗文化学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	自立支援介護福祉学科	夜・通信	180 単位時間	160 単位時間	
	こども未来学科	夜・通信	180 単位時間	160 単位時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「2019年度シラバス 巻末 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表」 E-mail: info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	北海道福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北斗文化学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

「学校法人北斗文化学園 役員名簿」 E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 CEO	2019.6.27 ～ 2023.6.26	専門的知見よりアド バイスを受ける
非常勤	歯科医院副院長	2019.6.27 ～ 2023.6.26	専門的知見よりアド バイスを受ける
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	北海道福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北斗文化学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 毎年度、教育課程編成委員会を開催し、教育課程の編成について協議した基準に基づき、科目ごとにシラバスを作成し、年度初めに学生へ公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>「2019年度シラバス」 E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学則第21条に「学習の評価及び単位の認定」を規定し、学科試験、実習成績、出席時数並びに平素の学習状況等によって、学習の評価を行うことを明示し、実施している。また、別途、「履修・評価・進級及び卒業の認定に関する規定」を定めている。学生に対しては、学生要覧やシラバス上で示し、確認している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 全ての科目において、100点満点で点数化しており、平均点により分布状況を把握している。図表化等による可視化された公表を予定している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>「平成 30 年度客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料」E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業認定方針は、教育課程編成委員会や教職員会議により策定し、卒業の認定に関する規定として、学生要覧等により公表している。毎年の卒業認定については、卒業判定会議を実施し、卒業認定を行っている。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>「2019 年度学生要覧」 E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	北海道福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北斗文化学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	E-mail: info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・福祉		専門課程	自立支援介護福祉学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2415 単位時間 / 110 単位	1065 単位時間	810 単位時間	540 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			2415 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		36人	12人	4人	14人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 毎年、教育課程編成委員会を開催し、教育課程の編成について協議した基準に基づき、科目ごとにシラバスを作成し、学生に公表している。
成績評価の基準・方法
（概要） 「学習の評価及び単位の認定」を規定し、学科試験、実習成績、出席時数並びに平素の学習状況等によって、学習の評価を行うことを明示し、実施している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 「進級及び卒業の認定」を定め、基準を公表し、「進級及び卒業判定会議」により、認定を行っている。
学修支援等
（概要） クラス担任制であり、定期的に学生との個人面談を実施。個々の状況（出席・学業等）に応じた指導を職員間で共有して行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
16人 (100%)	0人 (%)	15人 (93.8%)	1人 (6.2%)
（主な就職、業界等） 特別養護老人ホーム、老人保健施設、障がい者支援施設、デイサービスセンター等			
（就職指導内容） 個人面談等により希望と適性を把握。応募書類の作成と採用試験準備のサポート。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 介護福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
37人	3人	8.1%
（中途退学の主な理由） 進路変更、学業不振		
（中退防止・中退者支援のための取組） 本人および保護者との面談を複数回にわたって実施、必要に応じて専門家との面談を設定する。		

①学科等の情報2

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・福祉	専門課程	こども未来学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼間	2295 単位時間／91 単位	540 単位時間	1260 単位時間	810 単位時間	45 単位時間
			2295 単位時間			
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人	50人	0人	6人	23人	29人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 毎年、教育課程編成委員会を開催し、教育課程の編成について協議した基準に基づき、科目ごとにシラバスを作成し、学生に公表している。
成績評価の基準・方法
（概要） 「学習の評価及び単位の認定」を規定し、学科試験、実習成績、出席時数並びに平素の学習状況等によって、学習の評価を行うことを明示し、実施している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 「進級及び卒業の認定」を定め、基準を公表し、「進級及び卒業判定会議」により、認定を行っている。
学修支援等
（概要） クラス担任制であり、定期的に学生との個人面談を実施。個々の状況（出席・学業等）に応じた指導を職員間で共有して行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24人 (100%)	0人 (%)	24人 (100%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） 保育所、幼稚園、認定こども園、事業所内保育所等			
（就職指導内容） 個人面談等により希望と適性を把握。応募書類の作成と採用試験準備のサポート。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士、赤十字幼児安全法支援員、幼稚園教諭2種免許状、社会福祉主事任用資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
48人	6人	12.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更、学業不振、学校生活不適應		
（中退防止・中退者支援のための取組） 本人および保護者との面談を複数回にわたって実施、必要に応じて専門家との面談を設定する。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
自立支援介 護福祉学科	200,000 円	600,000 円	574,400 円	実習費、教育機材維持費、 教科書代・学生諸費等
こども未来 学科	200,000 円	650,000 円	449,000 円	実習費、教育機材維持費、 教科書代・学生諸費等
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.hokuto-bunka.ac.jp/wevs/assessment/evaluation_wevs.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 教育理念、教育活動、教育成果および法令等の遵守について、学校関係者評価を実施・公表することで、適切に説明責任を果たすとともに、保護者や地域住民等の理解を得ながら、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めることを目指す		
学校関係者評価の委員		
所属	所属	所属
株式会社ノースヘルスケアサポート	株式会社ノースヘルス ケアサポート	株式会社ノースヘルス ケアサポート
室蘭市元職員	室蘭市元職員	室蘭市元職員
主婦	主婦	主婦
介護福祉士	介護福祉士	介護福祉士
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 「平成 29 年度北海道福祉教育専門学校『学校関係者評価』の結果について」 E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp への請求により郵送する		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.hokuto-bunka.ac.jp/wevs/
--